



菓子体験工房ではミカン入りアラサーケーキ (1個160円/写真上)や、生地に「うめたまご」(飼料に梅混ぜた鶏が産んだ卵)を使ったシュークリーム (1個100円/写真下)なども販売



菓子作り体験の料金は、1人あたり約1,550円



清見ミカンを丸ごと使ったジャム作りを体験する高校生



昭和28年築の木造校舎を活用。中にはみかん資料教室「からたち」もある

問い合わせ
秋津野ガルテン
TEL:0739-35-1199
http://agarten.jp/

くわて耕すのは、こつがない



耕作放棄地の開墾、畑づくり、種入れ付け作業を体験

問い合わせ
飯倉町観光協会
TEL:0238-86-2411
http://www.ikanjini.com

一年中、柑橘があふれる集落へ

夏はバレンシアオレンジが旬! もぎたての柑橘を使ったロールケーキやタルトなどが、女性客や家族連れに大好評!

秋津野ガルテン「和歌山県田辺市」

「ミカンを煮たら、とうとうに なってきた!」甘くていい香りがする」
なつかしい木造校舎の教室内に、にぎやかな声が響き渡ります。
ここは和歌山田辺市。上秋津小学校の旧校舎を活用した「秋津野ガルテン」。農業体験や加工体験ができ、レストランや宿泊場所も

ある複合施設です。この日は、愛知興立横須賀高等学校の2年生79名が、修学旅行の一環でミカンジャム作りの体験に訪れていました。
年間80種類の柑橘を栽培し、一年を通じてなにかしらの収穫が可能なお上秋津への魅力を地域内外に発信しようとしたのが、菓子体験工房「レインシア畑」です。
もぎたての柑橘をふんだんに使ったロールケーキやタルト、シュークリームなどが自分で作れると、女性客や家族連れに人気を呼んでいます。

「ふだんになげなく食べているス
ある複合施設です。この日は、愛知興立横須賀高等学校の2年生79名が、修学旅行の一環でミカンジャム作りの体験に訪れていました。
年間80種類の柑橘を栽培し、一年を通じてなにかしらの収穫が可能なお上秋津への魅力を地域内外に発信しようとしたのが、菓子体験工房「レインシア畑」です。
もぎたての柑橘をふんだんに使ったロールケーキやタルト、シュークリームなどが自分で作れると、女性客や家族連れに人気を呼んでいます。



「この校舎では不思議とだれもが子どもに なれます」と木村さん



放牧地が広がる高原へ
放牧体験で牛を放牧地へ促す子どもたち。広い牧場を走り回って元気いっぱい!

夏は避暑地、冬はスキーリゾートとして知られる山梨県北杜市にある清里高原。広大な放牧地に酪農体験ができる牧場が点在しています。
公益財団法人キープ協会が運営

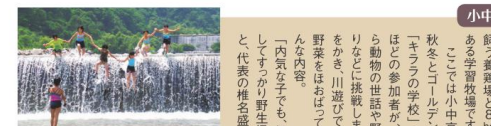


おいしいバターができるかな〜
牛乳をホトに入れて15分ほど振るだけで、フレッシュバターが完成



広大な放牧地を大型トラクターで一周。大人ももちろん楽しめる

問い合わせ
キープファームショップ
TEL:0551-48-4888
受付時間 9:00~11:00、14:00~17:00
http://www.keep.or.jp/



「キララ夏の学校」は、たっぷり1週間の滞在

問い合わせ
白州郷牧場
TEL:0551-35-4520
http://www.hakusyu.jp/

するキープ農場もそのひとつ。東京ドーム約15個分の敷地で132頭のジャージー牛を飼育。10年前から一般の方向けの酪農体験にも取り組んでいます。
キープ農場では、牛舎内で牛をつながら自由に動けるフリースタイル方式を採用。そのため、ストレス知らずで、のびのびと動き回る牛たちとじかに接することができます。
酪農体験プログラムには、どつどつ牛飼いのコースや、よびり牛飼いのコースなど4つのコースがあり、内容は、放牧地での牛の放牧体験や、餌やりや清掃といった牛舎での作業、乳搾りやシャーダー

牛乳を使つてのバター作りなど。「最初はおつかひなびつくりの子」と、牛の温もりや柔らかなさに触れて、帰りにはすっかり友達になっています」と話すのは、酪農体験プログラムを担当する渡邊優子さん。牛舎の清掃時には「フンまみれになることもあるそうですが、牛の世話を通して食の大切さ、命の尊さを学ばせたい」と話しています。
夏休みには、ファミリー向けの「酪農体験広場」を開催予定。大型トラクターの荷台に乗って、牧草地を一周する「ヘイランド」、泊施設・清泉寮主催の「一夜の牛舎探検」など、ユニークな体験が目白押しです。

小中学生向けの学習牧場も!
動物の世話や、野菜作りをしながら過ごす「キニニの学校」
内気な子も野生に大变身!
白州郷牧場、山梨県北杜市!
南アルプス甲斐駒ヶ岳のふもとにあるキララの学校。放牧地。毎回50人ほどの参加者が、牧場に連泊しながら動物の世話や野菜の収穫、味噌作りなどに挑戦します。夏は登山道で汗をかき、川遊びで涼み、採りたての夏野菜をほおぼて、という盛りだくさんな内容。
「内気な子も、帰るころには日焼けしてすっかり野郎になってますよ」と、代表の椎名勇男さんは話します。



は「たちが待ってるよ!



夕食を囲むアレンズさん一家と門田さん夫妻。食事を共にすることで、交流が深まる

民話
「吉四六さん」
ゆかりの里へ

囲炉裏端で、「吉四六さん」の民話が聞ける農村民泊 天然のフキやタケノコ、自家製野菜を使った 農家のお母さんの味に、外国人も大喜び!

吉四六さん村グリーンツーリズム研究会(大分県臼杵市野津町)

大分県臼杵市野津町は、「吉四六さん」の民話で有名な町です。「民話に興味があって訪れた方々と囲炉裏端で夜食、談義をしているうちに、泊まっていきなう」という流れになったのが、農村民泊です。

始めたまきっかけです」と話すのは、吉四六さん村グリーンツーリズム研究会事務局長の幸子さん。平成14年に5軒でスタートした農村民泊は40軒に増え、どのかな町に年間約1300人もの旅行者

が訪れるようになりました。しかも、半数以上が韓国やタイ、オランダといった外国人の利用者です。この日、同会の門田忠男さん、三枝子さん夫妻のもとを訪れたのは、オランダからやってきたアレンズさんの2人。歴史ある臼杵の町並みを散策後は夕飯の時間。テーブルには、五目いり、そばいり、大分名物の「とり、フキとタケノコの山椒煮...」などの手作り料理がスラッと並びます。フキやタケノコは近くの山から採ってきた天然のものです。

日本らしい
美しいタネ



県指定の天然記念物「金明孟宗竹」を散策。ホテル見物なども好評



問い合わせ
「吉四六さん村グリーンツーリズム研究会」事務局
TEL: 0974-32-7181
http://www.kichi46gt.com/



日本の
原風景に
出合える地へ

うっそうとしたブナの原生林をトレッキング 森のヨガで疲れた心を癒す、熱心な女性ファンも!

森のヨガで
心も体も
ほぐれるわー



季節ごとに違った表情を見せる飯山の森。日帰りでも参加できるツアーもあり、リピーターも多い



問い合わせ
信州いいやま観光局
TEL: 0269-62-3133
受付時間 8:30~17:30
http://www.iiyama-ouendan.net/

アジア諸国からの研修生などは、自然散策はもちろん、手すきの和紙を使った「MYうちわ」作りも人気

国の伝統的工芸品に指定されている「内山紙」の手すき工程を体験。作ったハガキはお土産に

体と心のバランスを取り戻す森林ヨガなど、「森の案内人」がその人に合ったプランを提案

「飯山ではバードウォッチングやカヌーなど、家族で楽しめる体験も充実しています。現在は、平成27年春の北陸新幹線の開通に向けて準備中です。中国や韓国、米国人が訪れていて、最近ではアセアン諸国からの旅行者も増えていますので、その対応にも力を入れています」と、信州いいやま観光局事務局次長の木村宏さんは話します。



「かやぶきの「吉四六さん」はなし語り部の家」もあります」と幸子さん

一般社団法人信州いいやま観光局「長野県飯山市」



「年齢も性別も関係なく、楽しめる場所ですよ」と木村さん